

出典 : THE COURIER. CO.UK

<https://www.thecourier.co.uk/fp/sport/golf/1160096/ra-martin-slumbers-golf-participation/>

ゴルフへの参加を増やすという課題について「我々は変わらなければならない」と R&A 最高責任者マーティン・スランバーズ氏

by Steve Scott February 27 2020, 8.00am



ゴルフ倶楽部会員数の 5 倍もの数の人たちがゴルフを「プレー」しており、ゴルフ人口増加に向けての R&A の次のシフトではそうした人たちを対象にしていきます。

R&A 最高責任者であるマーティン・スランバーズ氏は、自身の在職期間の最初の 5 年間は統轄団体の仕事の“商業的側面”に傾倒してきたものの、今後の 5 年間は彼が情熱を注ぐ“ゴルフへの参加”について取り組むことになるだろうと語っています。

今週開催された自身の年次メディア会議で「我々は変わらなければならない」とスランバーズ氏は述べました。

「ゴルフが変わらなければ、草の根活動は困難に直面するでしょう。」

「グレートブリテンおよびアイルランドにおいてゴルフの健全性を判断する伝統的な方法はゴルフ倶楽部会員数であり、その数は約 100 万人となります。」

「私とキース・ペリー氏（ヨーロピアンツアーCEO）は、どれだけ多くの人がゴルフをしているのかを調べるための独自調査を行いました。ここでいう「ゴルフをしている」には、18

ホールゴルフ、9 ホールのゴルフ、ドライビングレンジ、パー3 コース、アドベンチャーゴルフ、「トップ・ゴルフ」などすべてを含みます。」

「そうしたゴルフをする人たちのグループは 1,020 万人おり、(ゴルフ倶楽部会員に比べて)より多様で若い人たちです。」

この国(英国)でそれよりも多い参加者がいるスポーツは水泳とジムの2つしかありません。

「私たちは皆少し控えめに物事をみるので、もしかすると彼らのうちの半分はゴルフをプレーしているとは実際に思っていないと考えるかもしれませんが、そうであったとしても依然として 500 万人となります。なぜその 500 万人はゴルフ倶楽部に所属しようとしないのでしょうか？ それはゴルフ倶楽部が彼らの買いたいと願う商品を提供していないからだと言えるでしょう。」

そうした 400~500 万人の人たちに倶楽部メンバーとしての活動に参加してもらいたいのであれば、ゴルフはこれまで障害となっていた問題を打破する必要があるとスランバーズ氏は付け加えました。

「非伝統的なゴルフの形式を提供する倶楽部に行ってみてください、そうした倶楽部は人がたくさん集まっています。」「ゴルフを愛する私たちすべてにとってひとつの教訓になると考えます。」とスランバーズ氏は続けました。

「そうした倶楽部はとても家族指向が強く、ジム等の運動施設、託児所、コーヒーショップがあり、Wi-Fi が利用でき、ドレスコードはなく、短いパー 3 のゴルフコース、短い 9 ホールのゴルフコース、ピッチ&パットコースがあり、そうした倶楽部は成功する倶楽部なのです。」しかし、R&A のような倶楽部にそうしたことができるのでしょうか？「私たちはそうありたいと望んでいます」とスランバーズ氏は強調しました。

「おそらくは、全く同じ商品を提供する倶楽部が多すぎるのでしょう。伝統的なゴルフ倶楽部が多くある都市に行ってみてください。そうした倶楽部の一部は悪戦苦闘していますが、ドライビングレンジに行くといつも混雑しています。ゴルフは進化する必要があるのです。」

人々はゴルフのプレーに選択と柔軟性を欲していて、ゴルフ倶楽部は「その都度料金を支払ってプレーする」ゴルファーたちや倶楽部に所属しない流浪のゴルファーたちをむしろ拒絶していることを認識する必要があるとスランバーズ氏は付け加えました。

「会員ポリシーや運営方法により多くの選択肢を設けている倶楽部が少数ですが存在しており、どうなったかと言えば、そうした倶楽部はとて多くの会員を獲得しています。」とスランバース氏は述べています。

ビジネスマンの視点から、すべての仕事は人々とつながりを持つことであり、ゴルフも同じです。

小さなグループに留まるだけでは、小さなグループに語りかけるだけとなります。ゴルフ倶楽部会員には4倍から5倍の数のゴルフをプレーする人たちがそこにいるのです。

「その理由を問いかけたとき、もしかするとゴルフは彼らが見たいと欲する商品を提供していないかもしれないと考えるべきだと思うのです。それがこの会話の主発点であると思います。」